

「シルバー農園便り」-第5号（2023.8）



今回は6月7日（水）に行った、ジャガイモの収穫祭の様子をご紹介します。2月に植付けたキタアカリと男爵を収穫しました。

収穫祭はシルバー農園関係者への河合会長のねぎらいの挨拶で始まり昨年6月同様、長靴、軍手、長袖シャツに帽子という立派な農作業姿で、「くすのき園」利用者の皆さんと園のスタッフの方達にジャガイモ掘りを体験して頂きました。午前中約1時間、ジャガイモ掘りを楽しんで頂きました。前夜来の雨の影響もあまりなく、作業開始後には日も出て天気にも恵まれ、農園ボランティア活動を通して、くすのき園利用者の皆さんとの交流を図ることができました。一昨年から数えて4回目の収穫祭です。

ジャガイモの畝は4畝で、昨年6月のとき以上に収穫出来ました。土を掘ってジャガイモを掘出すという動作が良く分からない人には、対面に位置したシルバー農園サポーターが手を貸して何とか掘り出し、大きなイモが出て来るとそのたびに歓声が沸き起こりました。シルバー農園協力者もスタッフも全員が楽しいひと時を過ごしました。ジャガイモの収穫数は300個以上で、今年も大きめの粒ぞろいで園の皆さんにも喜んでもらえました。

最後は鈴木局長代理が、“皆さんと共に楽しい時間を過ごすことが出来ました”と挨拶して締めくくりました。

河合会長挨拶↓



2月に作付けした畝（左）が立派なジャガイモ畑に（右）↑



熱心にジャガイモ掘り、ときどき歓声があ↑



大収穫でした↑